

平成 25 年度内部監査（定期監査）結果について

1 監査日時

平成 25 年 8 月 28 日（水） 10:00～30 日（金） 16:00

2 監査項目

- ①科学研究費補助金等（公的研究資金）監査
- ②工事に係る契約状況監査
- ③特別休暇に関する出勤簿監査
- ④内部監査指摘事項改善状況監査
- ⑤JST サイエンス・パートナーシップ・プロジェクトに係る特別監査

3 監査実施結果の概要

・ 科学研究費補助金監査（公的研究資金）監査

公的研究資金の受入から執行、資産の管理状況等について 4 人の監査室員で、平成 24 年度の受入件数の 3 割を超える計 30 件の監査を実施した。また、そのうち直接経費の金額が 5,000,000 円を超える公的研究資金など 12 件については、特別監査項目として、それぞれの研究室において研究代表者から設備等の稼働状況及び納品確認の体制等についての聞き取り調査も実施した。

・ 工事に係る契約状況監査

工事に係る契約の中で不正リスクの高い随意契約を対象を絞り、3 人の監査室員で、平成 24 年度に随意契約を行った工事のうち約 4 割の 66 件について、締結根拠、契約手続等の監査を実施した。

・ 特別休暇に関する出勤簿監査

職員給与規程の一部を改正する規程を平成 24 年 7 月 1 日から施行したことに関連して特例措置として付与を行った休日及び特別休暇の取得状況、出勤簿・休暇簿の表示等について 3 人の監査室員で、監査を実施した。

・ 内部監査指摘事項改善状況監査

平成 24 年度に指摘を行った、1)業務フローチャートの不備、2)休暇簿及び出勤簿の記載誤りや管理ミス、3)物品の管理体制及び不用決定手続き方法の改善 など 15 件について 2 人の監査室員で、業務担当者から改善状況等の聞き取り調査を実施した。

- ・JST サイエンス・パートナーシップ・プロジェクトに係る特別監査

平成 24 年度に実施したサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業の実施状況、補助金の執行・管理状況について 2 人の監査室員で、監査を実施した。

4 重要な発見事項

重要な発見事項は見あたらなかったが、今後における業務改善事項 9 件を学長に報告した。